



平成 29 年(2017 年) 2 月 14 日 (火)
土木学会中国支部 事務局長：増村
電話(082)222-2376 FAX(082)222-2496
E-mail:jsce-chugoku@citrus.ocn.ne.jp

平成 28 年度 土木学会中国支部 選奨土木遺産認定式の開催について

公益社団法人土木学会では、土木学会選奨土木遺産選考委員会において、毎年全国で 20 件程度を「選奨土木遺産」※として認定しており、平成 27 年度までに中国地方では 31 件が認定されています。

今年度は「火ノ山砲台」(所在：山口県下関市)が、中国地方で新たに認定され、この度、下記のとおり認定式を実施しますのでご案内します。

注) ※「選奨土木遺産」の認定は、土木遺産の顕彰を通じて歴史的土木建造物の保存に資することを目的に下記の趣旨で実施しています。

- 土木遺産の文化的価値を評価し、土木建造物に親しみをもってもらうこと。
- 先輩技術者の仕事に敬意を払うとともに、将来の文化遺産創出への認識と責任の自覚を喚起すること。
- 歴史的土木施設を活かした地域性溢れるまちづくりを促すこと。

記

1. 日 時：平成 29 年 2 月 19 日 (日) 14：30～14：45
2. 場 所：シーモール 正面玄関前 (下関市竹崎町 4 丁目 4 番 8 号)
3. 認定物件：「火ノ山砲台」(所在：山口県下関市)
所 管：下関市
完成年：明治 24 (1891) 年 2 月
認定理由：関門海峡防備のために明治期に築造された下関要塞のうちの一つで、現在でもその姿を留めている貴重な土木遺産である。
4. 内 容：選奨土木遺産認定式：認定書と銘板(銅製)の授与
次第：主催者挨拶 土木学会中国支部商議員 羽田野 袈裟義 氏
選奨土木遺産について 土木学会中国支部選奨土木遺産選考委員長 樋口 輝久 氏
認定証と銘板の授与 土木学会中国支部商議員 羽田野 袈裟義 氏
下関市長 中尾 友昭 氏
受賞のあいさつ 下関市長 中尾 友昭 氏

5. 写 真：



第 4 砲台・掩蔽壕



第 4 砲台・司令室及び観測所

6. 併催行事：「中国地方の選奨土木遺産写真展」(チラシ添付)
平成 28 年度受賞の火ノ山砲台を含め、中国地方の選奨土木遺産の写真約 40 点をシーモール内のコンコースにて展示。(10：00～19：30)

※ 土木学会HP…<http://www.jsce.or.jp/contents/isan/2016.shtml>

以上